

(別紙4(2))

事業所名 グループホームコケッココー

目標達成計画

作成日: 平成 30年 1月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	架空の夜間設定の昼間に火災避難訓練を毎年2回行っておりますが、実際に真っ暗な夜中、停電になると想定外の課題が多く出てくるのではないかと。まだまだ災害対策が甘いと思うし、いつ起こるかもしれない有事に向け利用者を守るスタッフの意識改革もしていかなければならない。	どんな災害も全スタッフが動揺せず利用者を守ることが出来るよう、現時点での出来る限り最大限の体制づくり・環境づくりをする。	スタッフの勤務状況や利用者の精神的な負担を考慮すると避難訓練を夜間に行うには現実的に難しいと考え実際に行うことを避けてきましたが、早く日が暮れる今の時期の夕方行うことは可能なので早急に実施し課題を抽出したい。そこから順々に課題解決をしていきたい。	12ヶ月
2	2	厳しい運営環境の中、地域でのホームの存在感は少しずつ定着してきており地域の一部の方に支えて頂いておりますが、もっと工夫してオープンに手助けを求めれば多くのお力をお借りできるように思われました。	先には多くのボランティアの方が普通に出入りして関わり合う者どうし相互に良い刺激を受け合う。そんな形を目標に、地域の方一人一人から協力体制を少しずつ構築していく。	まずは運営推進会議にて委員のご意見、地域の方のご意見を伺い具体的に実施可能な方法を探りたいと思います。ボランティア募集も早速2月のホーム便りで募集欄を設けようと思います。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。